

問1 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

1. 1871年 2. 1867年 3. 1869年 4. 1868年

問2 戊辰戦争の終盤に、五稜郭を拠点として新政府軍に最後まで抗戦した幕府側の軍隊を何という？

1. 長州藩兵 2. 旧幕府軍 3. 新政府軍 4. 薩摩藩兵

問3 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？

1. 徳川家慶 2. 徳川家茂 3. 徳川家定 4. 徳川慶喜

問4 明治政府が廃藩置県を実施した年は何年？

1. 1868年 2. 1873年 3. 1871年 4. 1869年

問5 明治天皇が神々に誓う形で示し、政治の基本方針とした文書を何という？

1. 五箇条の御誓文 2. 政体書 3. 大日本帝国憲法 4. 五榜の揭示

問6 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？

1. 教育者 2. 技術者 3. 軍事顧問 4. 宣教師

問7 1871年、明治政府が近代制度を学ぶために欧米へ派遣した使節団を何という？

1. 遣明船 2. 遣唐使 3. 岩倉使節団 4. 天正遣欧使節

問8 1868年に五箇条の御誓文を神に誓う形式で発表した当時の天皇は誰？

1. 松平容保 2. 孝明天皇 3. 徳川慶喜 4. 明治天皇

問9 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣することで地方支配を強化した明治政府の政策を何という？

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 徴兵令 4. 地租改正

問10 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？

1. 専制 2. 朝議 3. 公論 4. 封建

問11 1867年に徳川慶喜が政権を朝廷に返したことを何という？

1. 王政復古 2. 大政奉還 3. 廃藩置県 4. 版籍奉還

問12 明治政府が1868年に政治の基本方針として発表したものを何という？

1. 大政奉還 2. 五榜の揭示 3. 政体書 4. 五箇条の御誓文

問13 1867年に江戸幕府が朝廷へ政権を返上し、天皇中心の政治に戻ることを宣言した出来事を何という？

1. 王政復古の大号令 2. 五箇条の御誓文 3. 大政奉還 4. 廃藩置県

問14 欧米諸国に並ぶ国力を養うために明治政府が掲げた、国力を高める政策の合言葉を何という？

1. 殖産興業 2. 廃藩置県 3. 文明開化 4. 富国強兵

問15 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？

1. 江戸城 2. 五稜郭 3. 二条城 4. 首里城

問16 1871年からの身分制度の廃止により、かつての武士・農民・職人・商人の区別がなくなったことを何という？

1. 地租改正 2. 廃藩置県 3. 四民平等 4. 学制発布

答え合わせ・解説

問1	答え 1 1871年	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。従来の藩をすべて廃止して県を設置し、中央から知事を派遣することで、国家が直接国民を統治するシステムを確立しました。この改革により、江戸時代から続いた大名による領主制が完全に終わりを迎えました。
問2	答え 2 旧幕府軍	榎本武揚や土方歳三らが率いる彼らは、最新の兵器を備え、西洋式の城郭である五稜郭に立てこもって激しく戦いました。しかし、物量に勝る新政府軍に包囲され、力尽きて降伏しました。
問3	答え 4 徳川慶喜	徳川慶喜は、政権を朝廷に返上することで徳川家を中心とした新たな政治体制を築こうと画策し、1867年に大政奉還を断行しました。これにより約260年続いた江戸幕府は終焉を迎えました。
問4	答え 3 1871年	明治政府は1871年に廃藩置県を断行しました。藩を完全に廃止し、中央政府が任命した府知事や県令が地域を治める体制へ移行しました。これにより、地方の力は中央へと集中されることになりました。
問5	答え 1 五箇条の御誓文	1868年に発表された「五箇条の御誓文」は、新しい国家建設の理念を明文化したものです。「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という一節は、広く意見を募り、合議によって政治を決定するという民主的な方向性を示した画期的な内容でした。
問6	答え 2 技術者	彼ら技術者は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。理論だけでなく、実地での教育を行うことで、日本における工業化の基礎を築く役割を果たしました。
問7	答え 3 岩倉使節団	1871年、岩倉具視を全権大使とし、大久保利通や伊藤博文らが参加しました。一行はアメリカを経てヨーロッパ各国を回り、工場や議会、教育制度などを視察しました。日本が近代化するために必要な多くの知識を持ち帰りました。
問8	答え 4 明治天皇	明治天皇は、江戸時代から明治時代への転換期において、新しい近代国家の象徴として位置づけられました。1868年、新政府が掲げた「五箇条の御誓文」を神前で読み上げ、全国に新しい国づくりの方針を広く示しました。
問9	答え 1 廃藩置県	明治政府は1871年に廃藩置県を断行しました。全国の藩を廃止して府や県に改め、中央から政府が選んだ官吏である知事を派遣することで、国家による直接統治を実現しました。
問10	答え 3 公論	「公論」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という言葉に含まれる概念です。これは、特定の支配層だけで物事を決めるのではなく、広く会議を開き、多くの人々の意見を聞いて議論を通じて結論を出すという、近代的な民主主義の芽生えを示す方針です。
問11	答え 2 大政奉還	1867年、江戸幕府第15代将軍・徳川慶喜は、朝廷に対して政権を返上しました。これにより260年以上続いた江戸幕府は終わりを迎えました。慶喜は政権を返上することで、天皇を中心とした新しい政府の中でも自身の政治的地位を維持しようとする狙いもありました。
問12	答え 4 五箇条の御誓文	1868年、明治政府が発表した「五箇条の御誓文」は、天皇が神々に誓う形式で示された政治の基本方針です。主な内容として、公論に基づく政治、知識を世界に求めること、旧来の悪習の廃止などが盛り込まれました。
問13	答え 1 王政復古の大号令	1867年12月9日、京都御所において「王政復古の大号令」が出されました。これにより、徳川将軍家の権限が完全に廃止され、天皇のもとに天皇・摂政・関白などを廃した新しい政府が置かれることが宣言されました。
問14	答え 4 富国強兵	明治政府は「富国強兵」を国家の基本政策に掲げました。経済面では殖産興業を進めて資本主義の土台を作り、軍事面では徴兵令などを通じて近代的な軍隊を創設しました。
問15	答え 2 五稜郭	五稜郭は、江戸時代末期に築造された日本初の本格的な西洋式城郭です。榎本武揚を中心とする旧幕府軍は、ここを拠点に「蝦夷共和国」の樹立を試みましたが、新政府軍の総攻撃を受けました。1869年に降伏し、戊辰戦争は完全に終結しました。
問16	答え 3 四民平等	「四民平等」は、かつて区別されていた士農工商の身分をなくし、すべての国民を法的に平等に扱う考え方です。これに伴い、平民の姓を持つことや、居住や職業の自由が認められるようになりました。